

Charles Richard-Hamelin Piano Recital

美しく、研ぎ澄まされたタッチ、自然にして情感溢れる豊かな表現力!
今、次世代の巨匠として音楽界の注目を浴びるアマラン、
待望の北海道初リサイタルはオール・ショパン・プログラム!



シャルル・リシャル＝アマラン Charles Richard-Hamelin

2015年に行われたショパン国際ピアノ・コンクールで第2位とクリスチャン・ツイメルマン賞(ベスト・ソナタ賞)を受賞し、同世代の中でも最も重要なピアニストと注目されている。2014年、モントリオール国際音楽コンクールで第2位、ソウルでの国際音楽コンクールで第3位と、ベートーヴェンのソナタ演奏で最優秀賞を受賞、2015年4月には、トロントの婦人音楽クラブから特別キャリアアップ賞を贈られた。プラハの春音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭(フランス)、ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭(ワルシャワ)などの様々な有名音楽祭に出演。ソリストとしても、カナダの主要なオーケストラを含め、ワルシャワ・フィル、モントリオール響、トロント響、ボズナン・フィル、モントリオール市管、コリアン・シンフォニー等と協演している。

ケベック州ラナウディエル生まれ。P.サルドゥレスク、S.ライモン、B.ベルマン、A.ラプラントに師事。2011年マックギル大学を卒業、2013年にはイェール大学から修士号が贈られた。2016年にモントリオール音楽院を修了。ピアニストのJ.サウルニエとともに後進の指導にあたっている。

カナダのアナレクタ・レーベルからリリースされている2枚のCDは、世界中で高い評価を得、2018年秋にはアンドリュー・ワン(Vn)とのベートーヴェン・ヴァイオリンソナタが、2019年にはケント・ナガノ指揮モントリオール響とショパンの協奏曲を、また、ショパンのバラードの新録音をリリース。いずれも高評を得ている。

2016年5月の日本でのリサイタル・デビューは各地で絶賛され、すでに6度の来日を果たしている。



モーツァルト:ピアノ協奏曲集

ピアノ協奏曲第22番&第24番 他
シャルル・リシャル＝アマラン(ピアノ)
ジョナサン・コーエン(指揮)レ・ヴィオロン・デュ・ロワ
Analekta/PAN 29147(輸入・発売:東京エムプラス)



ショパン:バラード&即興曲集

バラード第1番・第2番・第3番・第4番
即興曲第1番・第2番・第3番、幻想即興曲
シャルル・リシャル＝アマラン(ピアノ)
Analekta/PAN 29145(輸入・発売:東京エムプラス)



ショパン: ピアノ協奏曲第1番&第2番

シャルル・リシャル＝アマラン(ピアノ)
ケント・ナガノ(指揮)モントリオール交響楽団
Analekta/PAN 29146(輸入・発売:東京エムプラス)



ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ全集Vol.1

アンドルー・ワン(ヴァイオリン)
シャルル・リシャル＝アマラン(ピアノ)
Analekta/PAN 28794(輸入・発売:東京エムプラス)